平成 19 年 4 月 2 日

各　　位

東京都渋谷区渋谷二丁目 15 番 1 号
株式会社アコーディア・ゴルフ
代表取締役社長　竹 生　道 巨
（コード番号：2131）
問い合わせ先　取締役常務執行役員
吉田　義
電話　（03）6688-1506

平成 19 年 3 月末の運営ゴルフ場数等の状況についてのお知らせ

当企業グループはゴルフ場の買収による運営コース数増加を成長戦略の柱の一つとしており、運営ゴルフ場数の拡大に伴うスケールメリットの追求や運営管理の効率化により収益の向上を図っております。

以下の通り、前月末において当企業グループは、合計 121 コースのゴルフ場運営に携わっております。

	平成 19 年 2 月末時点	平成 19 年 3 月末時点（前月比）	＜参考＞平成 18 年 3 月末時点
合計コース数	**116 コース**	**121 コース（＋5）**	**93 コース**
保有コース数（注１）	99 コース（注３）	103 コース（＋4）（注３）	91 コース（注３）
その他（注２）	17 コース	18 コース（＋1）（注４、５）	2 コース

注１）　「保有コース数」は、当企業グループが保有しているコース数です。

注２）　「その他」は、当企業グループによる保有を伴わない、「運営受託契約」「スポンサー契約」「コンサルティング契約」「部分受託契約（コース管理等の一部業務のみ受託）」等を締結しているコース数です。これらの契約は、契約内容により当企業グループによるゴルフ場運営への関与度合いが異なります。

注３）　「保有コース」のうち、平成 18 年 3 月末時点 91 コースに含まれている「霞台カントリークラブ」、平成 19 年 2 月末時点 99 コースに含まれている「霞台カントリークラブ」、「佐世保国際カントリー倶楽部」、平成 19 年 3 月末時点 103 コースに含まれている「佐世保国際カントリー倶楽部」につきましては、それぞれの保有会社の全株式を当社が保有しておりますが、当該保有会社が、その時点で会社更生手続き中のため、当該保有会社は当企業グループの連結対象外となっております。

注４）　前月末時点の「その他」18 コースの内訳は、「運営受託契約」が 1 コース、「スポンサー契約」が 5 コース、「コンサルティング契約」が 11 コース、「部分受託契約」が 1 コースとなります。

注５）　前月末時点の「その他」18 コースの内、当企業グループがゴールドマン・サックス証券株式会社と締結している（ゴルフ場買収に関する）「業務提携に関する合意書」の対象となっているコース数は 11 コースとなります。

＜前月の増加状況＞

・ 「保有コース」につきましては、3 月 2 日に開示いたしました「セントラル福岡ゴルフ倶楽部」、「二丈カントリークラブ」、3 月 7 日に開示いたしました「岡山御津カントリークラブ」、3 月 27 日に開示いたしました「小田原ゴルフ倶楽部松田コース」が加わり、104 コースとなりました。
・ また、「保有コース」に含まれております「霞台カントリークラブ」の保有会社であります「株式会社霞台カントリークラブ」の会社更生手続きが 3 月 31 日に終結したため、当該保有会社が当企業グループの連結対象となっております。

・ 「その他」の増減につきましては、以下の通りです。
  － 「運営受託契約」につきましては、既に「運営受託契約」を締結しておりました「小田原ゴルフ倶楽部松田コース」を取得したことから、前々月末の 2 コースが 1 コースとなりました。
  － 「スポンサー契約」につきましては、3 月 7 日に開示いたしました「広陵カントリークラブ」、「甘楽カントリークラブ」が加わり、前々月末の 3 コースが 5 コースとなりました。

※ 運営受託契約、スポンサー契約、コンサルティング契約、部分受託契約等については、個別のコース名の開示ができないことがあります。

また、上記とは別に、以下のとおり、1 コースの買収を予定しております。

	平成 19 年 2 月末時点	平成 19 年 3 月末時点（前月比）	＜参考＞ 平成 18 年 3 月末時点
買収予定コース数（注６）	**1 コース**	**1 コース（±0）**	**0 コース**

注６） 買収予定コース数」とは、株式譲渡契約、会社分割契約等を締結済みで、当企業グループで将来の買収を予定しているコース数です。

＜前月の増減状況＞

・ 前々月末からの増減はありません。
・ 当該 1 コースは、「金沢セントラルカントリー倶楽部」（平成 18 年 11 月 27 日、平成 19 年 1 月 30 日に開示済み）です。

以　上